

## 【総務委員会】

委員長 植木和也

所 信

青年会議所には「奉仕 SERVICE・修練 TRAINING・友情 FRIENDSHIP」の三信条があります。私は入会3年目という時期に総務委員長という大役を任せられ、この三信条に本当の意味で踏み込んでいかなければならない使命を感じております。

LOMの最高意思決定機関である総会は我々の方向性を決める重要な会議体です。全てのメンバーに議決権がある重要な会議であることを理解し、全員が納得したうえで同じ方向へと歩みを進める、これが本来の姿です。総会に向き合う姿勢とは、青年会議所に向き合う姿勢そのものであり、「仕事が忙しいから」「誰かがやるだろう」などと自分自身に言い訳を作り向き合う事から逃げていては、理想とする青年会議所活動を行う環境は到底身近な物になることはありません。私は青年会議所運動とは社会への奉仕であると考えます。その「奉仕」という言葉の基で我々の活動が成り立っている事を謙虚に受け止め行動することは、仕事、家庭に対し相当なる努力が必要となります。しかしその「奉仕」を全うすることこそが自分自身の「修練」に繋がり又、各メンバーと共に乗り越え全うすることで「友情」が生まれ理想の青年会議所活動が行えるのだということを改めて理解し行動すべきだと考えます。

本年から約4年以内には、公益社団法人か一般社団法人かを選択し動き出さなければなりません。しかし全メンバーが本当の意味で理想とする青年会議所を共有することができてこそ、最良の選択というものができるのではないのでしょうか。そのことをしっかりと踏まえた上で、数年後の期日までの間、我々は新しい法人格取得に向けメンバー全員で調査、準備し向き合っていく方向性を模索して行かなければなりません。

本年度総務委員会と致しましては、委員会内において活発な意見交換をし、全員出席でクオリティの高い総会の実現へ努力してまいります。また我々の活動を地域の方々に理解をしていただく為の積極的な情報発信、LOM内での情報共有を強化する為の新システムの導入をしてまいります。

最後になりましたが、2010年度は、会員大会開催主管LOMを務めることになり、例年には無い大事業が行われる年となりました。私自身も正直不安はありますが、一度しかない人生、全身全霊、時には太陽のように熱く、時には海のように穏やかに、時には山のようにどっしりと、時には月のように優しく突き進んでまいります。

### 基本方針

- 一、最高意思決定機関である総会の、円滑な設営・運営
- 一、LOM内外への情報発信をすることで運動・活動の手助けをする
- 一、新しい法人格取得に向けた調査・準備

## 事業計画

1. 11月例会
2. 総会の運営
3. 公式訪問役員懇談会
4. HP作成管理
5. 記念写真の撮影・整理
6. 一般庶務会計
7. 総合資料の作成
8. 各種褒賞・表彰
9. 名簿・名刺の作成
10. 公益社団法人格取得の調査研究
11. 会員拡大の絶対推進
12. 行政・各種団体との連携・協力・交流
13. 各委員会との連携および支援
14. 理事長諮問に関する事項